



お知らせ掲示板



知ってほしい

市民公開講座

ここまで進んだ肝がんの治療

眠れる臓器の一つに肝臓があります。というのも、肝臓の病気は自覚症状がわかりにくいため、“がん”の存在に気づいたときには末期がんと診断されることが多いのです。早期発見が難しいことから、日頃から予防に努めることはもちろん、“がん”が発見されたときには適切な治療を受けることが大切です。

そこで、当院主催により、次の日程で市民の皆様向けに、肝がんに関する講座を開催します。どんな敵でも、その特徴を知ることによって対策がとれます。講座は申し込み不要です。直接会場にお越しください。

日時: **8月7日(土)** 14:00~16:40

会場: **メルカつきまち 5階**

市民生活プラザホール(長崎市築町3-18)

問合せ:長崎市立市民病院 市民公開講座事務局

中山、泉田、柴崎 TEL095-822-3251

入場 **無料**
定員 **200名**

市民病院 “さつがくしゅく” The通楽塾

当院周辺ゆかりのお話を紹介します。

1時間目

今日の授業テーマは、“運上所跡”。

運上所とは、現代の税関のことです。安政5年(1858)の開国により、税関の事務や外国船からの税金徴収や荷改めを行うために設置されていました(当初は湊会所)。その後、移転や名称の変更を経て、長崎税関として、昭和3年(1928)に現在の出島に落成しました。実は、ここ、運上所は、坂本龍馬や岩崎弥太郎と関わりがあります。というのも、長崎・寄合町の路上で2人のイギリス人水夫が殺害され

た、いわゆる『イカルス号事件(慶応長崎事件)』の犯人として、海援隊員が疑われたためです。ここ、運上所で龍馬も弥太郎も取り調べを受けたと記録されています。後日、疑いは晴れましたがこの事件が完全に解決したのは明治新政府になってからのことです。

参考資料:

織田毅 著「海援隊秘記」

P126-137から転載

※長崎さるくコースの1つです。一度参加してみませんか。

問合せ:

(社)長崎国際コンベンション協会

長崎さるく受付 TEL095-811-0369



ボランティア募集!

18歳以上の方(高校生を含む)で、月~金曜日の朝9時~12時に週1~2回程度、一定期間継続可能な方、当院でボランティアとして活動してみませんか。問合せ:医事情報課 柿田 TEL095-822-3251

病院の理念

いかなる時も優しさをモットーとして、市民の健康を守るため、地域と密接な連携のもと良質で安全な医療を提供します。

病院の基本方針

- 1 病気を治すために必要な最新で正しい知識・技術の習得に努めます。キーワード:科学的、理論的、EBM、正確、安全性、高度医療
- 2 患者さんとその周囲の人々を癒す気持ちを持ち続けます。キーワード:人間性、哲学、宗教心、暖かさ、奉仕
- 3 地域医療支援病院として、病院内外の連携を密に地域で頼れる存在であり続けます。キーワード:協調性、チーム医療、連携、地域医療

患者の権利と責務

1.患者の権利

- (1) 全ての人にはその人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力のもとで、公平に良質な医療を受ける権利がある。
- (2) 医療を受ける際には、理解しやすい言葉や方法で、診療内容に対して十分な説明を受け、必要な場合には第三者の意見を聞くことができ、その上で治療方法などを自らの意思で選択する権利がある。
- (3) 自身の診療記録などの開示を求める権利がある。
- (4) 基本的人権とプライバシーが守られる権利がある。

2.患者の責務

- (1) 医療提供者に対し、求められる情報をできるだけ正確に提供する責任と義務がある。
- (2) 他の患者の医療に支障を与えないよう配慮する責任と義務がある。



